

## 令和5年度第1回こども育成支援会議でのアンケート調査票に対する委員意見および修正内容

### 小学校高学年～中学生・高校生調査票

問番号	委員からの意見	修正内容
問2 あなたはどちらに在学していますか。	・通信制や夜間高校生はアンケート調査に参加しないのでしょうか？ (西川委員)	調査対象となりますので、選択肢3を修正します。 ・「3 高校(全日制)」→「3 高校」
問3 現在あなたと一緒に暮らしている人はどなたですか。	・親族以外と同居している選択肢も加える必要があるのではないか。 (案)10 両親どちらかの友人・知人など(安原委員)	下記の選択肢を新たに追加します。 ・「9 母・父の友人」
問11 あなたがしている「家庭の仕事」はどれですか。	・選択肢「5 大人にかかわるもの」にトイレや食事のお世話は入っていないのですが、毎日のことで負担が大きいと思うので、加えたほうが良いのではないかと。入っていないので気になりました。(西川委員)	選択肢5を修正します。 ・「5 大人にかかわるもの(病院へ一緒に行くことやお風呂のお世話、通訳など)」 →「5 大人にかかわるもの(病院へ一緒に行くことやトイレ・お風呂・食事のお世話、通訳など)」
問17 あなたは、ふだんインターネットをどのような目的で利用していますか。	・選択肢の記載で SNS として最初に Facebook が挙がっていました。今の小学校高学年から中高生で Facebook を使っている子がどれだけいるのか、現在の小中高生の SNS の利用について、より分かりやすくクローズアップされる方が良いと思いました。今の小学校高学年から中高生がインターネットをどう使っているかをもう少しリサーチした上で、項目立てを検討してもらいたいと思います。(福田会長)	調査項目の内容を、別添調査票のとおり変更します。
問23 あなたは、ふだんどのようなことで悩んだり、困ったりしていますか。	・問 23 の選択肢「10 性に関すること」がありますが、性に関することも色々あって、「性に関すること」と聞かれてもピンとこないのではないかと思いますので、「性自認や LGBTQ に関すること」といった書き方にするとうりやすいのではないかと思います。(前田委員)	選択肢 10 を修正し、欄外にLGBTQの注釈を追加します。 ・「10 性に関すること」 →「10 性・LGBTQに関すること」

## 19～39 歳調査票

問番号	委員からの意見	修正内容
問11 あなたは今、自分が幸せだと思いますか。あなたの実感をお答えください。	問 11 で、自分が幸せだと思うかという質問に、4つの選択肢で回答する形となっていますが、総務省の調査等では 10 点法で聞いています。国際的にもそういう調査方法で主観的な幸福度の質問をしているので、4段階でなければいけないということであれば構わないのですが、そうでなければ10点法による質問にすると、国との比較もできずし検討してもらいたいと思います。(福田会長)	10 点法の調査項目に修正します。 ※別添、調査票参照

## 教育・保育事業者アンケート

問番号	委員からの意見	修正内容
[幼稚園・認定こども園・保育所] 問7 [小規模保育事業所] 問5 [認可外保育施設] 問5 [事業所内保育施設・一般企業] 問4②(4)	配慮の内容ごとに人数を記入する質問項目について、視覚障害や聴覚障害、知的障害は内訳があるのに対し、注意欠如・多動症(ADHD)やアスペルガーなどの発達障害の園児が増えていて苦労している状況をよく目にしていますので、注意欠如・多動症などの人数についても把握してほしいと思います。(深見委員)	公立施設では心理士が巡回しており、通園児であれば概ね人数は把握できているため、調査表は修正しませんが、欄外に注釈を追加します。